

平成 18 年度 日仏海洋学会学術研究発表会

期日：平成 18 年 6 月 4 日（日）

場所：日仏会館会議室（東京都渋谷区恵比寿 3-9-25 電話 5421-7641）

プ ロ グ ラ ム

午前（10：00－12：00）

1. 光の量や質が植物色素の褪色へ及ぼす影響・・・・・・・・・・○張 翔・荒川 久幸
森永 勤（海洋大）
2. 沿岸地域風の呼称に見る環境観の共通性 ー日本海・地中海を対象ー・・・・・・
矢内 秋生（武蔵野大・人関部・環境）
3. 生物ポンプを考慮したCO₂海洋隔離における濃度予測の検討・・・・・・・・・・○中村 倫明
和田 明・長谷川 一幸（日大・院・環境科学）
4. 東京湾の湾奥部における水中灯に蝟集した魚類の季節変化・・・・・・・・・・酒井 洋一
○茂木 正人・河野 博（海洋大）
5. フィリピン、パラワン島のアズキハタの性転換と成熟、産卵期について・・・・・・・・・・
○三品 裕昭・茂木 正人・河野 博（海洋大）
6. カワヨシノボリの個体間相互作用に関する研究——活動パターンと個体間における
行動——・・・・・・・・小島 慶一・○森川 由隆（三重大院生資）

午後（14：00－16：00）

7. 松島湾で採取したノリ網と海水から検出された微生物群集・・奥村 裕（独・水総研）
8. 気仙沼湾における透明度の長期変動について・・・・・・・・・・○久松 和恵・荒川 久幸
森永 勤（海洋大）・關 哲夫（独・水総研）
9. レマン湖へ流入する融氷起源河川水の挙動について・・・・・・・・・・・・・・・・・・
○長谷川 直子（滋賀県大・環境生態）・大久保 賢治（岡大・院・環境科学）
10. 「拓海」放流水の鉛直拡散に関する研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・○曾根 誠子・長谷川 大介
山崎 秀勝（海洋大）・栗田 嘉宥・宮崎 唯史（海洋大・青鷹丸）
11. 東京湾湾口部における鉛直混合（現場データと数値実験との比較）・・・・・・○國分祐作
山崎 秀勝・長島 秀樹（海洋大）・鈴木 高二朗（港空技研）
12. 東京湾湾口における海況モニタリング・・○藤井 亮平・北出 裕二郎・井桁 庸介
松山 優治（海洋大）